

当院では日本循環器学会で実施されている「循環器疾患診療実態調査（JROAD）」に協力しており、下記研究に参加しています。研究概要は以下のとおりです。

**【研究課題名】**

レセプトおよび DPC データを用いた循環器疾患における医療の質の向上に資する研究

**【目的】**

全国の循環器疾患の診療実態を記述した統計はなく、その診療実態は不明な点が多いと考えられています。諸外国では定期的にデータを取得し、モニタリングを行うことで診療の質を向上させようとする試みがありますが、日本にはまだそのようなデータベースは存在しません。この研究では JROAD 調査施設の中から DPC(Diagnosis Procedure Combination；診断群分類)参加病院を対象に、病名や診療行為の明細が含まれた DPC データを集め、データベースを作成します。得られたデータに基づいて、医療の質を向上するのに必要な情報を循環器学会員へ発信し、循環器診療の質を向上させるための基本的な資料とすることを目的としています。

**【対象】**

2012 年 4 月 1 日から 2030 年 3 月 31 日に、当院に循環器疾患で入院された方

**【方法】**

DPC データより必要な情報を抽出し、暗号化ソフトを作成します。暗号化ソフトを CD-ROM 等の電子記憶媒体に保存し、レターパック等の追跡可能な配送方法にて国立循環器病研究センター内の JROAD 事務局へ送付またはオンラインで提出します。使用するデータベースは匿名化処理がされており、個人情報が提供されることはなく、個人情報を扱うことはいたしません。

**【個人情報の取り扱い】**

収集した情報は、特定の個人を識別することができない状態で利用しますので、お名前などの情報が外部に漏れることはありません。

**【利用する試料・情報】**

DPC データ（性別、入院時年齢、入院時診断名、入院時併存症病名、入院後合併症病名、ICD-10 コード、手術処置名、実施日、使用された薬剤・医療材料、在院日数、退院時転帰、費用情報等）

利用開始日：2026 年 1 月～

**【試料・情報の取得方法】**

DPC データ：診療の過程で得られた情報

**【研究期間】**

臨床研究審査委員会の承認が得られてから 2035 年 3 月 31 日

**【研究代表者】**

日本循環器学会 IT/Database 部会長 福本 義弘 久留米大学医学部

**【研究協力機関：既存試料・情報の提供のみを行う機関】**

全国の JROAD 調査施設（調査概要につきましては以下のホームページに掲載されています）

[https://www.j-circ.or.jp/jittai\\_chosa/about/summary/](https://www.j-circ.or.jp/jittai_chosa/about/summary/)

**【当院の責任者】**

横浜市長市民病院 循環器内科 小浦 貴裕

**【試料・情報の提供を行う機関情報】**

横浜市長市民病院 病院長 中澤 明尋

**【連絡先】**

横浜市立市民病院 〒221-0855 横浜市神奈川区三ツ沢西町 1-1  
電話 045-316-4580（病院代表） 循環器内科 小浦 貴裕

この研究の対象となる方またはその代理の方で本研究への参加を希望されない方は、上記の連絡先へお申し出ください。その場合でも、対象となる方に不利益が生じることはありません。

また、この研究の対象となる方またはその代理の方は、本研究の詳細（研究計画書及び研究方法に関する資料）を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手・閲覧することができますので、ご希望の方はお申し出ください。